

期末考査終了～2日間の頑張り、これからの成長に向けて～

7月1日(水)、2日(木)の2日間にわたり、9教科の期末考査を行いました。校内にはテストならではの独特な空気が流れ、生徒たちはそれぞれの形でこの2日間に向き合いました。

中学校に入学して初めての定期テストを迎えた1年生。事前の心構えや緊張感を持って真剣に問題に向き合う姿が見られた一方で、まだテスト期間の過ごし方に慣れておらず、休み時間になるといつも通りの元気さが溢れてしまう場面もありました。初めての経験だからこそ、これから少しずつ定期テストへの臨み方を学んでいってほしいと思います。そんな1年生のお手本となる2年生は、昨年の経験を生かしてテスト前の時間を有効に使い、復習に取り組む姿が見られました。中にはまだ準備に少し遅れをとってしまった生徒もいましたが、これまでの経験がある分、自分のペースを掴もうとそれぞれが工夫していました。そして、自分の進路実現を意識し始めた3年生は、学年全体としてテストの大切さをしっかりと受け止めていました。朝の会が始まる前の学習時間も、一人ひとりが自分の課題を見つめ、落ち着いて準備を進めている姿が印象的でした。最上級生としての自覚が、日々の行動に少しずつ表れています。

今日でテストは終了しましたが、本当に大切なのは明日からの過ごし方です。これから返却されるテストを通じて、点数だけでなく自分の間違いの傾向をしっかりと確認することが実力へとつながります。今回のテストで見つかったそれぞれの成果や課題を、ぜひ次のステップへ生かしていきましょう。

